



工学系女子の世界

— 理系女性のキャリアパス —



科学者を目指す高校生のためのシンポジウム 参加者募集

11月6日(水)に工学系で活躍するリケジョ(理工系研究者)2名を本校にお招きし、研究者としてのキャリアパスや実情についてお話しいただくシンポジウムを開催します。参加者からの質問にも答えていただける双方向のシンポジウムです。他校や保護者にも公開予定です。将来の進路やキャリアパスを考える上で参考になると思いますので、ぜひご参加ください。

※当日、生徒代表で挨拶をしてくれる生徒を募集します! 申込用紙の「希望します」に○をつけてください。

実施日時・場所: 11月6日(水) 15:30 ~ 17:00

お茶の水女子大学附属高等学校 演習室(予定)

パネリスト: ・大塚 悠里(建築研究所 国際地震工学センター 主任研究員)

「地震に強い街づくりをめざして、研究しています。」

・長澤 夏子(お茶の水女子大学 共創工学部 人間環境工学科 教授)

「人にやさしい住環境をめざして、研究しています。」



(11/1(金)までに 塚原 SSH コーディネーターへ)

私は科学者を目指す高校生のためのシンポジウム「工学系女子の世界—理系女性のキャリアパス—」

(11月6日水曜日)の参加を申し込みます。

2024年 月 日

学年 年 組 番 生徒氏名

生徒代表挨拶を…………… 希望します ・ 希望者がいなければ引き受けます

↑ ○をつけてください。

2024 年度第 2 回サイエンスダイアログ 11 月 14 日 (木) 15:30-16:30

Science Dialogue in English #2

サイエンスダイアログ (Science Dialogue in English) とは、科学分野の第一線で活躍する女性研究者が来校し、英語によるミニ講義を実施する企画です。学年に関わらず、だれでも参加することができ、放課後に実施します。参加希望者は、下の申込書を切り取り、11 月 11 日(月)までに、SSH コーディネーター塚原さん(@非常勤講師室)に提出してください。

講師: Dr. Irene FRIZZA(イタリア出身)

所属: 東京大学 大学院情報理工学系研究科

研究分野: 知能ロボティクス

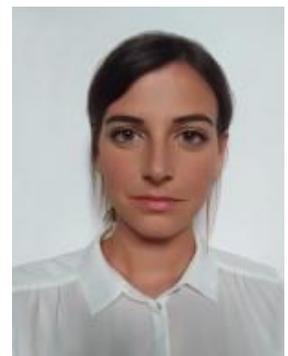
テーマ: Robots: Our new Friends!

日時・場所: 11 月 14 日(木)15:30-16:30

場所: 演習室、定員 30 名(申込多数の場合は先着順)

使用言語: 英語

女性科学者の話を
英語で聞こう！



- 講義後は英語による質疑・応答もあります。英語でたくさん質問してください！
- 来年台湾研修に参加希望の 1 年生は、積極的に参加しましょう。
- 事前に Moodle にスライド資料をアップする予定です。予習して参加しましょう。



普段英語で講義を聞く機会が無いので、今回のような企画はとても貴重で有意義だと思いました。難しい単語が多かったので、次回からは事前に配られたスライドに書かれている単語を調べておこうと思いました。

わかりやすい英語で説明してくれてすごく楽しめた。わからなかった単語を言い換えたり具体例を出したりしてくれたのでよく理解できた。

昨年度の参加者の声より

【第 2 回サイエンスダイアログ申込書】 11 月 11 日 (月) までに SSH コーディネーター塚原さん (@非常勤講師室) まで

第 2 回サイエンスダイアログに参加します。

学年 クラス 番号 氏名

※会の様子を撮影した日本学術振興会の HP に掲載されることがあります。ご了承ください。写真掲載に関して不都合がある場合は、その旨、記してください。

照会先: 研究部 (沼畑、金子、塩瀬) ※お気軽にお声かけください



国立附属 SSH 指定校の生徒と国際交流をテーマに交流しよう！

「もっと世界へ！ー研究を通じた国際交流に向けてー」

東京学芸大学附属高等学校、東京科学大学附属科学技術高等学校、本校の3校で、海外研修を通じた研究交流の実施状況等をテーマに交流を行います。本校からは、台湾研修に参加した2年生が発表をしますので、来年度台湾研修に参加したい1年生や国際交流に関心のある人は是非ご参加ください。

参加希望者は、下の申込書を切り取り、12月5日(木)までに、SSHコーディネーター塚原さん(@非常勤講師室)に提出してください。

日時： 12月19日(木) 15:00-16:00 オンラインで実施

※5分前着席にご協力ください

場所： コンピューター室、定員 40 名 (申込多数の場合は先着順)

使用言語： 日本語ですので、気軽にたくさん質問してください！

台湾研修に参加した先輩たちと直接話せるチャンスです！

当日の流れ

- 15:00 開会宣言 お茶の水女子大学附属高等学校より
- 15:05 東京科学大学附属科学技術高等学校の生徒の発表(フィリピンとの協働研究について)
- 15:15 質疑応答
- 15:20 東京学芸大学附属高等学校の生徒の発表(インドネシアとの研究交流について)
- 15:30 質疑応答
- 15:35 お茶の水女子大学附属高等学校の生徒の発表(台湾との研究交流について)
- 15:45 質疑応答
- 15:50 全体の質疑応答
- 15:55 閉会宣言 東京科学大学附属科学技術高等学校より
- 16:00 解散

【国立附属 SSH 指定校との交流会】12月5日(木)までに SSH コーディネーター塚原さん(@非常勤講師室)まで

国立附属 SSH 指定校との交流会に参加します。

学年 クラス 番号 氏名

照会先：研究部（沼畑、金子、塩瀬）※お気軽にお声かけください

2024. 11. 26

さくら
作楽Cafe で卒業生と交流しよう！

「南極と北極をシンクロさせる大気現象への挑戦」

ゲストスピーカー 佐藤 薫さん(1980年お茶高卒)東京大学理学系研究科副研究科長・教授
<プロフィール>

理学博士。専門は気象学。東京大学気候システム研究センター助手,京都大学理学研究科助手,国立極地研究所 助教授等を経て,2005年から東京大学理学系研究科教授。第44次日本南極観測隊越冬隊員,第60次日本南極 地域観測隊夏隊員。地球惑星科学専攻の大気物理学分野で,主に大気力学を中心に研究している。

<メッセージ>

大気は地上から宇宙の下端である高度 100km まで広がっています。台風や線状降水帯など,災害をもたらす現象は主に高度 10km までで発生しますが,その上の大気にもさまざまな興味深い現象があります。最近では,北極と南極の大気が,まるでホテルのように同期する大気現象も発見されました。このような美しい現象をご紹介しますとともに,そのメカニズムにもせまりたいと思います。

日時: 2025年1月30日(木) 15:15-16:45

場所: 国際交流留学生プラザ 同窓会コモンズ1F 作楽会会議室(正門横の建物です)

申込締切: 12月12日(木)

※作楽Cafeとは,お茶高の同窓会である作楽会の会員がゲストスピーカーとして自由に語る発信の場でもあり,学びの場でもあります。美味しいお茶やお菓子をいただきながら,和やかに語り合う集いです。第40回にあたる今回は,現役のお茶高生も参加できることになりました。作楽会の計らいで高校生は無料です!テーマに関心のある人も,ほかどんな話題でも先輩方と直接話せるチャンスです。ぜひご参加ください。
参加希望者は,下の申込書を切り取り,締切までに塚原 SSH コーディネーター (@非常勤講師室)に提出してください。

【第40回作楽 Cafe 参加申込書】

12月12日(木)までに塚原 SSH コーディネーター (@非常勤講師室)まで

第40回作楽 Cafe 卒業生との交流会に参加します。

学年	クラス	番号	氏名
----	-----	----	----

照会先: 研究部 (沼畑、金子、塩瀬) ※お気軽にお声かけください

2024. 12. 17

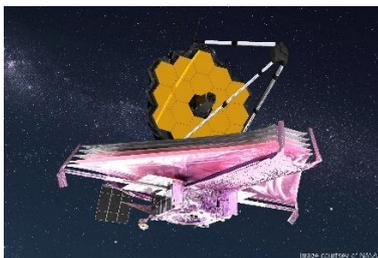


中高生が学ぶ
サイエンス講義

powered by SCIENTIFIC® 日経サイエンス
AMERICAN 日本版

サイエンス講義

「宇宙開発を支える小さな歯車とは」を開催します



自然科学分野の月刊誌を発行する日経サイエンス社が主催し、様々な企業が高校を訪れて行う科学分野の出前授業「サイエンス講義」を、1月22日（水）に本校でも実施します。高精度な位置決めや、小型軽量でありながら高トルク出力を実現する減速機の開発・製造・販売を行うハーモニック・ドライブ・システムズ社をお招きし、「すばる望遠鏡」や「はやぶさ・はやぶさ2」、ジェームズ・ウェッブ宇宙望遠鏡などに使われている特殊装置について学びます。サイエンスの視点にたったモノづくりの現場からの「生きた声」を聞く良い機会ですので、ぜひ参加しましょう！

日時・場所：1月22日（水）15時30分～16時30分 被服室

締切：参加希望者は、1月14日(水)までに下の申込書に必要事項を記入し、塚原 SSH コーディネーター（@非常勤講師室）へ提出してください。

（締切 1/14（水） 塚原 SSH コーディネーター@非常勤講師室まで）

【サイエンス講義(1/22)参加申込書】 サイエンス講義に申し込みます。

年 組 番 生徒氏名 _____

※当日の写真が日経サイエンス社の HP に掲載されることがあります。写真掲載に関して、了承いただけない場合は、その旨をここに記してください。

2024. 12.17

都立戸山高等学校 (SSH 指定校) 研究発表会で研究成果を発表しよう！
TSS (Toyama Science Symposium) 参加者募集



2025.2.1
第13回
TSS
Toyama Science Symposium

▶ 戸山生SSHのポスターセッション&研究発表会です。中学生の参加・見学や他校の方々の発表も大歓迎、日頃の成果を発表してみませんか。 *参加には事前申込が必要です。
▶ 科学分野の研究者/大学生・院生を多数お迎えします。研究のフィードバックをもらえる絶好の機会です

日時 2025年2月1日(土)
会場 東京都立戸山高等学校
時間 12:00~15:50
11:30 受付開始 (昼食を済ませてからご参加ください)
12:00~12:20 開会式
12:30~13:55 **ポスターセッション3部構成**
14:00~15:25 **口頭発表4部構成**
15:30~15:50 閉会式

ポスターA0サイズ
口頭発表 10分

◆ 課題研究の先生に事前相談のうえ、**1月8日(水)**までに下の申込書に必要事項を記入し、塚原SSHコーディネーター (@非常勤講師室) へ提出してください。学校でまとめて申込みをします。

(締切 1/8 (水) 塚原SSHコーディネーター@非常勤講師室まで)

【TSS (Toyama Science Symposium) 発表申込書】

私は、2025年2月1日(土)東京都立戸山高等学校にて行われる、研究発表会での発表を申し込みます。また、保護者も趣旨を理解し、申し込みに同意しています。

20 年 月 日
学年 クラス 生徒氏名 _____

保護者氏名 _____ (自署)

- ポスター希望
- 口頭発表希望
- どちらでもよい

参加者募集!

京大ポスターセッション 七女子課題研究発表会

見学のみも OK!

3 学期に開催される二つの研究発表会の発表者・参加者を募集します。2 年生は発表、1 年生は見学ができますので、どんどん参加しましょう(発表希望者は、申込前に課題研究の担当教員に発表する旨を相談してください)。

①京大ポスターセッション 2024

2025 年 3 月 15 日(土)@京都大学 申込締切 12 月 17 日(火)16時 本日です!!

京都大学が主催する発表会で、ポスターの前で研究を紹介・質疑応答を行う。京都大学関係者による審査により優秀ポスター賞が選ばれる。発表者は、交通費に関して SSH 予算からの支援あり。1 校 1 枠のため、応募多数の場合は校内選考(担当教員らが検討)となる。見学者も募集(交通費自己負担)。

②お茶の水女子大学主催 SSH 指定女子高等学校課題研究発表会(七女子)

2025 年 3 月 26 日(水)@お茶の水女子大学 申込締切 1 月 10 日(金)

関東近県の7つの女子高の合同研究発表会で、ポスター発表と口頭発表(1 校 2 枠)の他、分野ごとに生徒が交流する懇親会もある。お茶大の先生方の審査により、各種の賞も用意されている。口頭発表は 2 枠までのため、応募多数の場合は校内選考となる。見学・懇親会の参加のみも可能(いずれかのみも可)。

上記以外にも、3 月 23 日(日)に「関東近県 SSH 指定校合同発表会」、3 月(日程未定)に「化学分野の研究成果などを英語で発表する会(NICEST)」等が予定されています(詳細は決まり次第お知らせします)。研究の成果を外に向けて積極的に発表しましょう!

(締切①京大ポスターセッション 12/17, ②七女子発表会 1/10 塚原 SSH コーディネーターまで)

年 組 番 氏名

年 組 番 氏名

年 組 番 氏名

年 組 番 氏名

私は以下の発表会への参加を申し込みます。

↓○をする		↓いずれか○で囲む
	①京大ポスターセッション(3/15)	口頭発表 or 見学
	②七女子課題研究発表会(3/26)	ポスター発表 or 口頭発表 or 見学・懇親会

②七女子の場合は、裏面も回答ください。

研究テーマ(正確に!):

七女子課題研究 発表会の分野	自分の研究	懇親会の分野	
		第一希望	第二希望
数学			
物理			
化学			
生物			
情報			
食物栄養			
工学（人間環境）			

七女子課題研究発表に参加希望の方は、自分の研究分野と懇親会の分野に関して、希望の分野に○をしてください。懇親会参加のみの場合は、「自分の研究」は空欄のままでOKです。研究発表は、それぞれの分野のお茶大教員が審査・コメントしていただきます。



2025. 1. 24

関東近県 SSH 指定校合同発表会 参加者募集

3月23(日)に工学院大学で開催される関東近県 SSH 指定校合同発表会の発表者・参加者を募集します。2年生は発表、1年生は見学ができますので、どんどん参加しましょう。1年生も見学し、来年の課題研究の参考にしてください。(発表希望者(2年生)は、参加申込前に課題研究の担当教員に発表する旨を相談してください)。

・ 関東近県 SSH 指定校合同発表会

関東近県の SSH 指定校の生徒による合同成果発表会で、口頭発表(プレゼンテーション)またはポスター発表の二種類の発表形式があります(口頭発表者は、2月13日までに発表要旨を作成する必要があります)。

日時・場所:3月23日(日)9:10-16:00 @工学院大学新宿キャンパス

形式 ①口頭発表:発表15分、質疑応答10分(各校2件までのため、応募多数の場合は選考あり)

②ポスター発表:ポスターを掲示し、割り当てられた時間にポスターの前で発表する(選考なし)

締切: 2月7日(金)までに下の申込書に必要事項を記入し、塚原 SSH コーディネーターへ提出

2025年 月 日

年 組 番 生徒氏名

保護者氏名

私は以下の発表会への参加を申し込みます。保護者も会の趣旨を理解し、参加申し込みに同意しています。

↓○をする		↓いずれか○で囲む
	関東近県 SSH 指定校合同発表会 (3/23)	ポスター or 口頭発表 or 見学のみ

グループでの研究の場合は

他のメンバーのクラス氏名:

研究分野(発表者のみ): 物理・化学・生物・地学・数学・情報・そのほか (いずれか○で囲む)

発表タイトル:

2025. 1. 27

Exclusive!!
3校限定!

ノーベル物理学賞受賞者との ディスカッションイベント参加者募集

ノーベル物理学賞受賞者、メリーランド大学カレッジパーク校教授 Dr. William D. Phillips (物理学) による、日本の高校生を対象とした講演およびラウンドテーブルディスカッションが、3月8日(土)日本科学未来館で開催されます。参加者は30~40人(本校参加枠20名)と少人数ですが、本校がその参加校(3校限定)として選ばれました。講演・ディスカッションともに通訳を介さず英語で実施されます。日本の高校生を代表して、ノーベル物理学賞受賞者と科学について語り合いましょう!

日時: 3月8日(土) 15:30-16:45

会場: 日本科学未来館(江東区青海 2-3-6) 3F ハブスペース(現地集合・解散)

登壇者: Prof. William D. Phillips (1997年ノーベル物理学賞受賞者・メリーランド大学カレッジパーク校物理学教授)

モデレーター: Adam Smith (ノーベル財団 Scientific Officer)

形式: 講演およびディスカッション(質疑応答) ※使用言語は全て英語

人数: 本校からは20名(イベント全体で3校で30~40名 高校生限定)

締切: 2月5日(水)までに下の申込書を塚原 SSH コーディネーターへ提出

※全て英語で実施されるため、英語で質問・ディスカッションができる方が対象です

※応募多数の場合は、英語力を加味した選考となります

※ノーベル財団や日本科学未来館のHPなどに当日の撮影写真が掲載されることがあります。ご了承ください

2月5日(水)までに塚原 SSH コーディネーターへ提出

2025年 ____ 月 ____ 日

年 組 番 生徒氏名

保護者氏名

私はノーベル物理学賞受賞者とのディスカッションイベントへの参加を申し込みます。保護者も会の趣旨を理解し、参加申し込み同意しています。

2025.3

お茶高SSH成果発表会（3/20 木祝） 当日の流れ

8:40 出欠確認（以下の集合場所に荷物を置く）

1・2年：各HR教室集合、発表会次第・成果集・振り返りシートを受け取る

☆移動時間まで成果集を読み、発表を聞きに行きたいポスターを探しておこう

3年：K組教室集合、発表会次第・成果集・コメントシート（来場者と同じ）を受け取る

9:00 生徒移動開始（貴重品、成果集、記述用シート、筆記用具は携帯する）

午前の部（@講堂、教育関係者・中学生、保護者等多くの方に公開）

9:10 着席完了、代表発表生徒及び司会生徒は講堂前方に集合

【司会：1U 布川優貴・萩原悠衣】

9:20～ 開会式

校長先生挨拶、全体の流れ・諸注意・運営指導委員等の紹介

9:35～ 代表生徒発表（プレゼン7分＋質疑応答3分＋入れ替わり1分＝計11分）×8組

①2U 濱門雪菜 ②2U 長部美優 ③2K 荒川実和子 ④2R 中尾美咲

⑤3R 大西杜有子 ⑥3U 津崎彰子 ⑦3K 高田怜実 ⑧3R 石川万智、3K 石井遥

11:05～ 閉会式

・運営指導委員より講評【松井南先生】

・代表生徒挨拶【1K 小川紗良】

11:20 退場

11:25～12:15 昼食@1・2年は各HR教室、3年は3K教室

午後の部（@体育館、教育関係者・卒業生のみ公開）

12:10 2・3年生発表者はポスターの前に待機完了、最終確認

12:15～13:30 ポスターセッション、別紙「ポスターセッションスケジュール」参照

13:30 1年生と発表者以外の3年生は流れ解散、3年生はコメントシートを提出してから帰る

2・3年生ポスター・会場の片付け→課題研究担当者の確認後、流れ解散

☆外部発表会（関東近県、7女子等）への参加を予定しているポスターは捨てない！

（関東近県：生徒が持ち帰る、7女子：担当教員に保管してもらう）

☆1・2年生振り返りはMoodleで21(金) 16時までに提出

14:00 完全下校（シート片付け生徒を除く）